

「台南市への市民訪問団派遣」に係る募集型企画旅行業務 公募型プロポーザル

質疑回答書

No	質問内容	質問箇所	回答
1	燃油サーチャージ、渡航経費については、企画提案書提出期限の5月26日時点の金額として良いか。燃油サーチャージについては、今後の国際情勢次第で不確定で大幅な変動が予想されます。	要求水準書 P.1 項目5 見積り	企画提案書提出期限時点の金額にて提案してください。 なお、可能であれば、旅行代金確定時に想定される金額についても、参考額として、提案書類「経費内訳書」の適用欄に記載してください。また、原則として手配時の金額が提案時の見積額より上回らないことを想定していますが、「要求水準書 項目5(2)」に記載のとおり、提案いただいた見積内容(額含む)は、優先交渉権者との協議により変更となる場合があります。
	また、国際旅客観光税のように、11月実施時期において、すでに7月1日発券分から1000円から3000円に値上げが決定しているものもあり、決定されているものは、更新された金額での算出とするのでしょうか。	要求水準書 P.1 項目5 見積り	値上げが決定している費用は、値上げ後の金額にて提案してください。
2	仙台空港発着のLCCを利用しても良いでしょうか	要求水準書 P.2 項目6 交通手段	LCCの利用については、プロポーザルにおいては不可とします。ただし、優先交渉権者との協議により変更となる場合があります。
3	台湾の大型バスの定員は43名と定められています。参加人数が45名とあるが、専用バス1台につき添乗員1名を目安という条件であると、各バスにガイドが乗車する、バス2台、ガイド2名、添乗員2名が必要となります。バス2台、添乗員ガイドはそれぞれ2名としての算出で良いでしょうか。	要求水準書 P.2 項目6 交通手段	「要求水準書 項目11」に記載のとおり、現地ガイドは専用バス1台につき1名配置してください。また、各バスへの添乗員配置数については、企画提案の範囲とお考えください。
4	行程中の食事は朝昼夕の3食が基本となっていますが、オプションツアーに参加した場合は昼食付のコースで提供可能です。参加者の意思でツアーに参加せず、自由行動をとられた場合は、8.(3)にあるように、参加者実費負担と明記することで良いでしょうか。	要求水準書 P.2 項目8 食事等 要求水準書 P.3 項目10 台南市以外の都市における観光	朝食、昼食、夕食の合計3回の食事は基本旅行代金に含めてください。そのうえで、オプションツアーと重複する食事費用については、返金等、その対応方法をご提案ください。